




番号	26	県別	島根	事業場所	飯南町内
実施団体等	NPO法人 緑と水の連絡会議			代表者	高橋 泰子
事業名	静間川、天然アユ復活プロジェクト				
事業目的	近年、多くの魚類が減少し、特に清流の象徴であるアユの遡上が激減した。そこで平成24年から3年間にわたりアユの生息調査を行ったところ、魚道の整備が不十分であることなどが原因であることが分かった。天然アユの復活のため魚道の設置等を行政と市民が協働で行いながら、天然アユの復活、河川環境の保全を目指す。				
事業概要	<p>静間川でのアユの遡上において、和田堰の魚道部分の改良を行うため、島根県・大田市・静間用水組合に事業を説明し、理解を得た。</p> <p>1月11日にNPO会員・地元住民により、10キロほどの石を約150個集めた。同月22日～23日には専門家の指導を受けながら「水辺のこわざ」と言われる手法により、和田堰の老朽化した魚道（3×10m）の改良作業を行った。</p>				
事業効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調査では、和田堰より上流ではアユは皆無だったので、この魚道改良により生息範囲の拡大・資源量の回復が期待できる</li> <li>・民間団体が主体となって河川のハード整備を行うことで、モデルケースになり、今後の活動の継続と広がりが期待できる。</li> <li>・今回の魚道整備の様子をメディアに取り上げられたため、多くの人にPRでき、河川環境保全に興味を持つ機会になった。</li> </ul>				
活動状況	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>着手前</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>着手後</p>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>作業の様子</p>  </div>				